



JANOG 58

MEETING IN MATSUYAMA

JANOG58スタートガイドLT JANOG58を楽しむための用語集

プログラム委員長

相原一輝（株式会社MIXI）

鈴木 章（F5ネットワークスジャパン合同会社）



JANOG58 Meeting in Matsuyamaに参加するにあたって、プログラムを迷わず選ぶためのポイントをお伝えします。

テーマは「**技術の成熟と次代への継承**」です。
ベテランと若手が交差する3日間です。





- 本会議場
 - 3会場
 - 本会議場1F(メインホール)
 - 本会議場2F-A(真珠の間A)
 - 本会議場2F-B(真珠の間B)
 - 通常プログラムやライトニングトークが行われる会場
- サブ会議場
 - 1会場
 - サブ会議場3F(第8会議室)
 - 実行委員が企画・提案したプログラムの中から採用されたものを開催する会場





- JANOGの本質は議論です！
 - 議論時間には、ぜひ議論マイクに並んで議論を
 - 所属とお名前を忘れずに



JANOG58は、過去最多のプログラム数です！
ぜひたくさんさんの議論でプログラムを盛り上げてください





- 語源はラーメンの替え玉で、議論のおかわりスペース
- プログラム終了後も議論を継続するために使用
- 本会議場とサブ会議場のどちらも会場の出入り口でてすぐ
 - ホワイトボードと円卓が目印





アイコンの見方



ストリーミング・アーカイブ配信あり



オフレコ
(撮影/録画/録音禁止)



SNS・Slackでの議論や情報共有禁止
(本会議場内限定)





- BoF(Birds of a Feather)は、興味が同じ人たちの集まり
- 野良BoFはJANOGならではの、特定テーマについて議論する非公式セッション
 - 部屋が空いていれば、誰でもカレンダー登録できるので、自由に開催可能
 - 「この話をもっとしたい！」という熱量から生まれます
- JANOG58では、野良BoF部屋も過去最大の数





BGP / RPKI

インターネットの経路制御プロトコルとその安全性強化技術

EVPN / VXLAN

データセンターや広域ネットワークの仮想化技術

DDoS対策

大量のパケットで攻撃される障害への防御技術。Flowspecなど

AIOps / LLM

AIを活用したネットワーク運用自動化。最近注目のテーマ

MCP

AIエージェントとツールをつなぐプロトコル。今回も複数セッションあり

耐量子暗号(PQC)

量子コンピュータに対応した次世代暗号技術（2030年代を見据えて）





JANOG 58

MEETING IN MATSUYAMA